

令和4年度 第25回全国水産・海洋高等学校ダイビング技能コンテスト

## 参加ガイドブック



主管：全国水産・海洋高等学校ダイビング技能コンテスト実行委員会

主管校：北海道小樽水産高等学校

# 1 大会概要

令和4年6月21日

## 令和4年度 第25回全国水産・海洋高等学校ダイビング技能コンテスト 大会実施要項

### 1 目的

ダイビングの技術と安全性の向上のため、日頃培った成果を全国の水産・海洋系高校生との交流をとおして発表し、さらには、水産教育の重要性と意義を広く一般にアピールする。

### 2 主催

全国水産高等学校長協会

### 3 主管

主管校 北海道小樽水産高等学校

全国水産・海洋高等学校ダイビング技能コンテスト実行委員会

### 4 後援・協賛(予定)

文部科学省

水産庁

公益財団法人 産業教育振興中央会

一般社団法人大日本水産会

一般社団法人東京水産振興会

一般社団法人 日本潜水協会

一般社団法人 日本職業潜waters士養成センター

一般財団法人日本海洋レジャー安全・振興協会

一般社団法人 全日本潜水連盟(JUDF)

一般財団法人 尾道海技学院(MTES)

日本内航海運組合総連合会

日本海洋事業株式会社

ニッスイマリン工業株式会社

内海曳船株式会社

日本アクアラング株式会社

株式会社ジャパンジャスティス

北海道教育委員会 小樽市 小樽市教育委員会 公益財団法人 北水協会

STV札幌テレビ放送

### 5 期日

令和4年7月27日(水)～29日(金)

### 6 日程

7月27日(水) 10:00～ 公開練習(15:00まで) (潜水実習室)

13:30～14:30 監督者会議 (情報処理室)

14:00～15:00 筆記コンテスト競技(LL教室)

15:30～16:30 開会式 (体育館または Zoom:制服等)

28日(木) 9:00～17:00 1日目 実技コンテスト競技

29日(金) 9:00～11:30 2日目 実技コンテスト競技

11:30～13:00 昼休憩・器材整理 (事務局準備)

13:00～14:00 閉会式 (体育館または Zoom:制服等)

※各校生徒控え室(図書室、芸術教室、理科教室)

## 7 会 場

北海道小樽水産高等学校 潜水実習室  
〒047-0001 北海道小樽市若竹町9番1号  
TEL 0134-23-0670 FAX 0134-23-4553

## 8 参加資格

(1) 選手出場資格(次の条件を満たしていること)

- ① 身体に異常がなく健康であること。
- ② 全国水産・海洋系高等学校在学中であること。(専攻科生は除く)
- ③ 大会までに潜水検定2級筆記試験に合格していること。(スクーバ器材使用者)

(2) チーム構成

2人1組を1チームとし、各校男女1チーム程度とする。(チーム数により制限)  
各校男女1名の補欠を登録できる。(補欠については校長会補助金適用外)  
また、チームの人数が足りない場合は他校より借用できる(ただしオープン参加扱い)

## 9 競技種目(競技順)

27日(水) 筆記コンテスト競技(学校代表者を抽選にて決定し開会式前に実施する)

28日(木) 50mフリッパー(希望者のみ別紙参加選手登録書にて申込)

スクーバ器材セッティング技能(男子の部・女子の部)

ダイビングレスキュー(男子の部・女子の部)

中性浮力コントロールテクニック(男子の部・女子の部)

29日(金) オクトパスブリージング(男子の部・女子の部)

フリッパーリレー(100m×2名)(男子の部・女子の部)

※得点種目は、筆記コンテスト競技及び50mフリッパーを除く5種目とする。

## 10 表 彰

- ・種目の部:種目別の男女(筆記コンテスト競技を含む) 1位～3位まで  
50mフリッパーは6位まで表彰する。ただし、表彰式では1位のみの賞状授与とする。
- ・男女の部:男子の部・女子の部 1位～3位まで
- ・総合の部:男女合わせた成績 1位～3位まで
- ・ベストダイバー賞 男女1バディ  
※詳細は、ルールブック参照のこと。

## 11 監督者会議

令和4年7月27日(水) 13:30～14:30 情報処理室

## 12 式次第予定

開会式 7月27日(水) 15:30～16:30 体育館

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| (1) 開式のことば      | (6) 来賓祝辞   |
| (2) 国歌斉唱        | (7) 来賓紹介   |
| (3) 優勝旗・優勝カップ返還 | (8) 選手宣誓   |
| (4) 主催者あいさつ     | (9) 閉式のことば |
| (5) 実行委員長あいさつ   |            |

閉会式 7月29日(金) 13:00～14:00 体育館

- |            |               |
|------------|---------------|
| (1) 開式のことば | (4) 大会講評      |
| (2) 成績発表   | (5) 主管校校長あいさつ |
| (3) 表彰     | (6) 閉式のことば    |

### 13 参加申込み

チーム申込書(別紙1)および選手登録書(別紙2)をEメールにて期限までに提出のこと。

ただし、選手登録書(別紙2)は、原本をコンテスト当日までに持参または郵送により提出のこと。

(1) チーム参加申込書 兼 昼食申込書 (別紙1) 〆切 令和4年 6月24日(金)

(2) 参加選手登録書 (別紙2) 〆切 令和4年7月8日(金) : エクセルおよびPDFの2つ

[送信先] 第25回全国水産・海洋高等学校ダイビング技能コンテスト

実行委員会 (北海道小樽水産高等学校内) 事務局 澤田 和之

宛 E-mail : sawada-kazushi@hokkaido-c.ed.jp

【大会実施要項、チーム申込書(別紙1)および選手登録書(別紙2)は、潜水部会HPからダウンロード可】

### 14 参加費 1チーム 5,000円 (傷害保険料込み)

振込先銀行名	北洋銀行 奥沢口支店
口座番号	店番 350 口座番号 3728067
名義人	ホッカイドウオタルスイサンコウトウガッコウゼンコクスイサンカイ ヨウコウトウガッコウダイビングギノウコンテスト サワダ カズシ 北海道小樽水産高等学校全国水産海洋高等学校ダイビング技能コンテ スト 澤田 和之
住所	〒047-0001 北海道小樽市若竹町9番1号 北海道小樽水産高等学校
電話番号	0134-23-0670

※振込手数料は各校でご負担をお願いいたします。

### 15 宿泊・昼食関係

(1) 宿泊関係 宿泊は各校でご予約ください。 ※JR小樽駅周辺に多数あります。

(2) 昼食費 1食800円(税込み)で注文を別途でお受けします。〆切 6月24日(金)

### 16 その他

(1) 器材貸与

器材の貸出は行いますが、普段使い慣れているものが良いかと思しますので、基本的には各校でご準備ください。

(空気タンクについては、男子・女子ともに12リットルを主管校で準備)

ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせ下さい。

[問い合わせ先]

第25回全国水産・海洋高等学校ダイビング技能コンテスト実行委員会

(北海道小樽水産高等学校内) 事務局 澤田 和之

E-mail : sawada-kazushi@hokkaido-c.ed.jp

〒047-0001 北海道小樽市若竹町9番1号

TEL 0134-23-0670 FAX 0134-23-4553

## 2 来場方法

### 1 小樽築港駅より徒歩5分

器材等の送付（会場校）  
宛名  
「ダイビングコンテスト  
参加器材」



## 3 実技競技(潜水実習プール)

### 1 実技コンテスト競技内容の一部変更

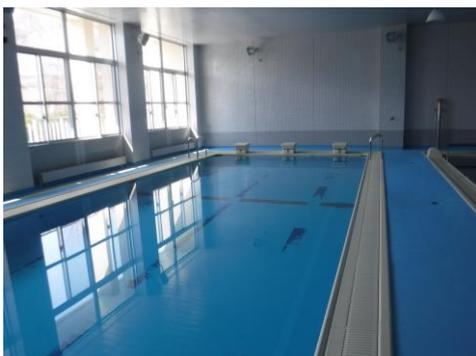
- (1) 主管校のプール水深が浅く安全上の理由より、種目ダイビングレスキューのスタート方法が変更となります。
- (2) スタート台からのストライド・ジャンプ（順下飛び込み）での入水はせず、入水し片手をスターティンググリップに掛け、足裏を壁につけた状態で半身となり、溺者を確認している状態からスタートを行います。



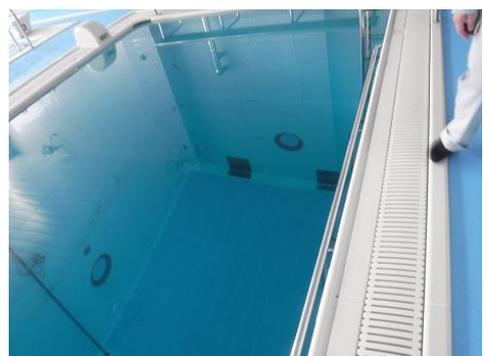
### 2 実技コンテスト競技会場（潜水実習プール）

潜水実習プールは中央を境に競泳側（水深 1.2m、中央 1.5m）と潜水側（水深 5.0m）に分かれています。競泳プールは中央コースロープで2コースに区切られています。※ただし、スタート台は3コースセットのまま使用します。

競泳側



潜水側



### 3 器材取扱

使用した器材（水中マスク、スノーケル、フィン、ウエット スーツ、レギュレーター等の持ち運び及び放置は、感染のリスクを伴います。必ずビニール袋（ゴミ袋など）に入れて下さい。また、感染防止の観点から、器材の洗い場は設けませんので、自宅等で洗って下さい。

### 4 更衣室 について

- (1) 入口に設置してある消毒液で手指を消毒してから入室して下さい。
- (2) 一度に使用できる人数を、男女各10名程度とします。
- (3) 使用人数を制限する場合がありますので、係の指示に従って下さい。
- (4) 更衣以外の目的（飲食や休憩など）では使用しないで下さい。
- (5) 更衣後は速やかに退出して下さい。
- (6) 更衣室内での会話は控えて下さい。やむを得ず会話をする場合は、必ずマスクを着用して、必要最低限の会話にして下さい。
- (7) 感染防止の観点から、ドライヤーの使用は出来ません。

### 5 公式練習について

- (1) 順番を待つ際には、前の選手との距離を2m程度空けて待機して下さい。
- (2) 泳ぐ際には、前の選手との距離を2m以上空けて泳いで下さい。
- (3) アップ及びダウンが終了したら、速やかに離水して下さい。
- (4) 密になる可能性がある場合、使用人数を制限する場合があります。係の指示に従って下さい。
- (5) プールサイドでの休憩や立ち止まりは控えて下さい。
- (6) 会話は控えて下さい。やむを得ず会話をする場合は、必ずマスクを着用して、必要最低限の会話にして下さい。

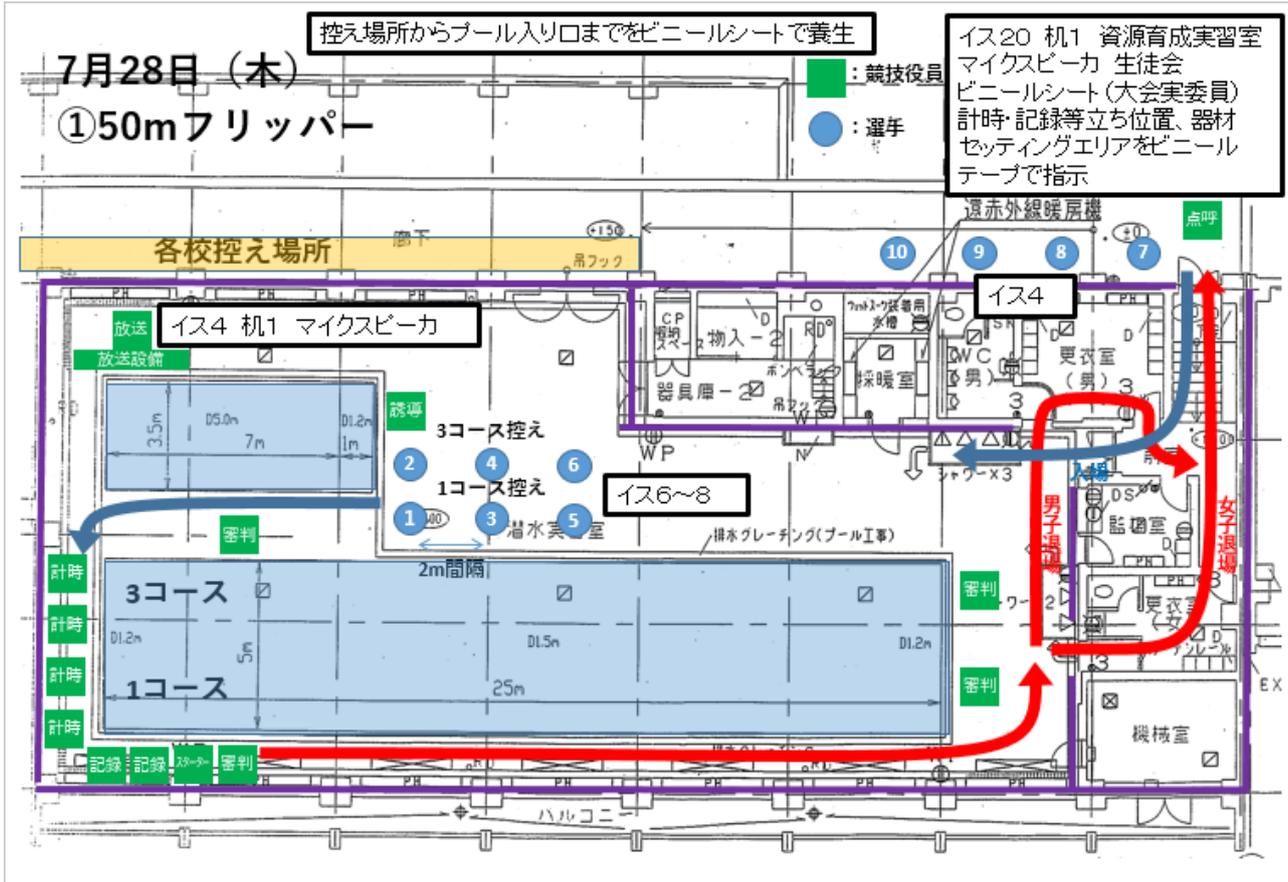
### 6 競技時について

- (1) マスクを外している際、咳やくしゃみが出る場合は、口を「肘で覆う」など、咳エチケットを徹底して下さい。
- (2) 各出入りに消毒液を設置します。手指の消毒をしてからスタート準備をして下さい。
- (3) 感染のリスクから、ウォーミングアップ時も含め、器材の貸し借りや共有はやめて下さい。
- (4) レーンに移動する際に、各自で用意した名前の書いたビニール袋等にマスクを入れ、大会が定めた場所に置いて下さい。競技が終わったら各自で回収して下さい。

### 7 レース後 について

- (1) プールサイドからの応援は控えて下さい（特にリレー時）。
- (2) 離水後は速やかに移動して下さい。

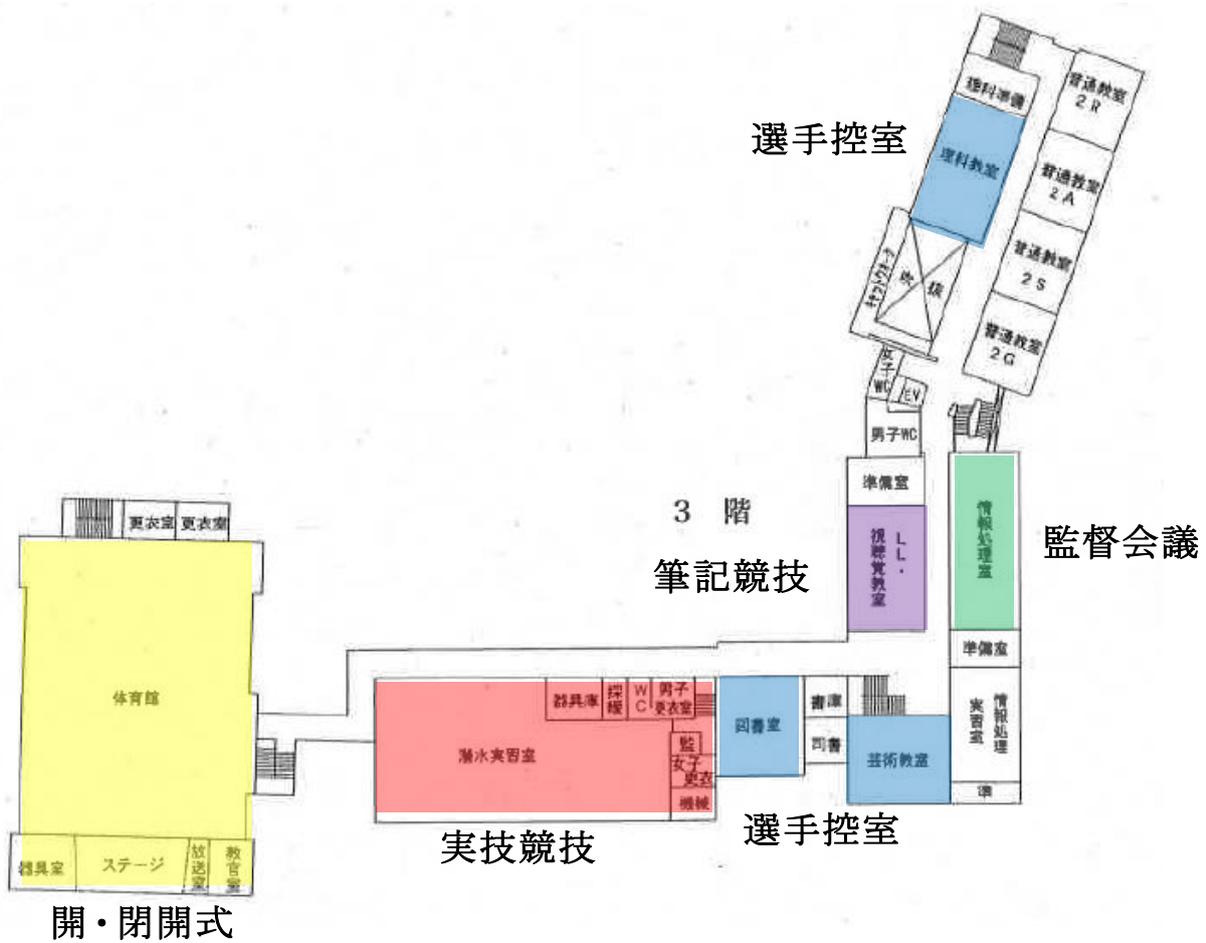
8 競技動線











開会式・閉会式 会場見取図

第25回 全国水産・海洋高等学校ダイビング技能コンテスト

国旗

主催者

机 1、イス 3

③ ② ①

来賓

机 2、イス 13

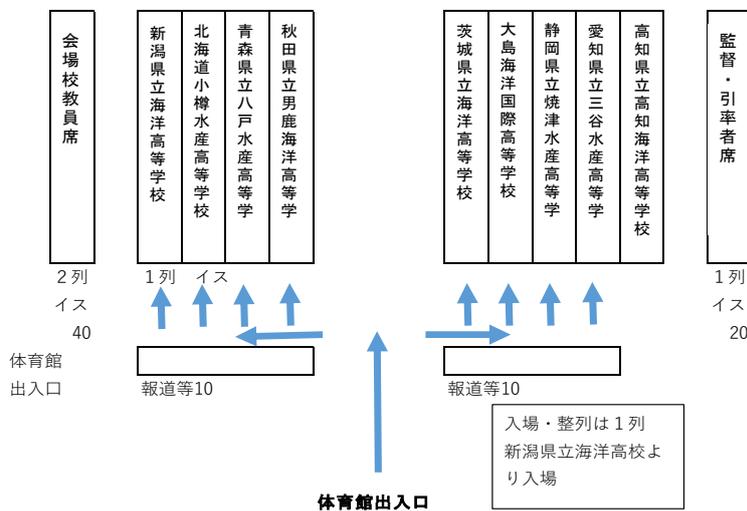
⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

マイク

ステージ

③ ② ① 進行



## 5 諸注意

### 5-1 全般

- ・参加者は事前登録が必要です。
- ・期間中、関係会場教室以外の施設への立ち入りは出来ません。
- ・飲食は控室の室内でお願いします。
- ・ゴミの分別にご協力下さい。ゴミの分別が不十分ですと、廃棄することができません。
- ・負傷者、急病人が出た場合、所在不明者に気付いた場合、火事・異臭に気付いた場合には、近くの教職員までお知らせください。
- ・AED（自動体外式除細動器）：体育館の入り口にあります。AEDを必要とする緊急時には皆さんにご協力をお願いすることがあります。心肺停止傷病者に対して、胸骨圧迫にて心肺蘇生を行います（ハンズオンリーCPR）。胸骨圧迫前に傷病者の口と鼻を衣類やタオル等で覆い、極力エアロゾルの拡散を防ぎます。
- ・会場内での荷物管理は自己責任とします。
- ・感染症拡大防止のために遵守すべき事項を遵守できない参加者には参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがありえることを承知して参加してください。
- ・施設（潜水実習プールを含む）に入る際は、手指の消毒及び検温を実施することとし、発熱や軽度であっても咳、咽頭痛などの症状がある場合には入場できないことを承知して参加してください。
- ・施設の入口に手指の消毒設備（消毒液等）を用意していますので必ず使用してください。
- ・手洗い場には石鹸を用意していますので必ず使用してください。
- ・係員・スタッフは感染症拡大防止対策がきちんと遵守されているか定期的に巡回、確認を行いますので必ず指示に従ってください。
- ・参加者・主催者スタッフ等が新型コロナウイルスの陽性者等であると判明しても、解雇その他の不利益な取扱いを受けないこと及び差別的な取扱いを禁止することを参加校・職場に周知し、徹底を求めてください。

### 5-2 プール

- ・プールサイドに入れる定員を40人とします。係の指示で入退室してください。
- ・プールサイドは土足禁止です。プールからの水で靴が濡れる場合があります。
- ・プールサイドは滑りやすく、コード類が横たわっているので、走らないで下さい。
- ・地震発生時に校内にいる方は、落下物に注意しつつ、外に退避してください。

### 5-3 画像・映像の撮影・公開ポリシー

- ・本コンテストでは、活動を積極的に広報するため、撮影・記録するほか、メディアによる取材や公開をすることがあります。
- ・画像・映像の撮影・公開にあたって、公開を承諾しない場合は、参加申込みにその旨記入してください。
- ・上記の場合を除き、撮影者は、大勢の一部として個人が画像・映像に映り込んだものについては、特に本人又は保護者の了承を得なくても外部公開できるものとする。

※大会参加者の皆様には、上記ポリシーをご理解いただき、撮影の可否の意思表示などご協力いただきますよう、お願いいたします。

#### 5-4 新型コロナウイルス対策

- ・本コンテストに参加中はマスクを着用し、人との間隔は、できるだけ2 m（最低1 m）空け、手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗うこと（手指消毒薬の使用も可）。
- ・三つの密（密集、密接、密閉）を回避する行動、咳エチケット、こまめな換気（30分に1回）について徹底すること。
- ・本コンテストに参加にあたっては、14日前からの健康観察・検温シートへの記入および出場前の検温、体調チェックを実施すること。
- ・疲労が蓄積しないような行動をとるとともに、十分な栄養摂取と睡眠の確保を行うこと。
- ・電車等の公共交通機関の利用に際し、窓開けに協力すること。
- ・人との対面での接触をなるべく避けるようにすること。
- ・トイレの蓋を閉めて汚物を流し、個人用に（手拭き）タオルを準備すること。
- ・ゴミの廃棄については、指定された場所に指定された分別に従って行うこと。
- ・ゴミの廃棄について鼻水、唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛ること、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用することとし、作業後は必ず石けんと流水で手洗いすること。
- ・以下のいずれかの事項に該当する場合は、来場を見合わせて下さい。
  - （1）震えがある。
  - （2）咳が出る。
  - （3）異常な息切れがある。
  - （4）胸の痛みがある。
  - （5）痰が出る。
  - （6）喉の痛みがある。
  - （7）鼻水が出る。
  - （8）頭痛がある。
  - （9）下痢・嘔吐がある。
  - （10）予期せぬ筋肉痛がある。
  - （11）味・匂いの異常がある。
  - （12）37.5℃以上の発熱を含む、上記項目に該当する症状の人との濃厚接触がある。
  - （13）政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域への渡航歴がある。または当該在住者、帰国者との濃厚接触がある。
  - （14）新型コロナウイルス感染者、または感染の疑いのある人との濃厚接触がある。
- ・風邪症状等が出た場合は、出場しないこと。また、必要に応じて下記に相談すること。

#### ○小樽市発熱者相談センター(24時間)

TEL 045-285-1015

#### ○小樽市保健所

TEL 0134-32-4111 〒047-8660 小樽市花園2丁目12番1号

- ・新型コロナウイルスに陽性であると判明した第三者との濃厚接触があり、保健所から自宅待機等の措置を要請された場合は、速やかに学校等及び事務局に電話、メール等により連絡すること。
- ・新型コロナウイルスに陽性であるとの報告は事務局の担当者（担当者 事務局 澤田和之 090-7588-3290 または梅崎 真大 090-9080-3249）に行うこと。
- ・新型コロナウイルスに陽性である者と濃厚接触した者が参加者にいた場合は、保健所または帰国者・接触者相談センターに相談、指示を仰ぐこと。
- ・会場の消毒等が必要になった場合の対応について事前に機構と相談してあること。
- ・のどの渇きを感じなくても、参加者に水分・塩分を摂取するよう注意すること。
- ・その他、新型コロナウイルスに対する対策を優先して実施すること。

#### 【参考】

- ・マスクの効果

[https://corona.go.jp/proposal/pdf/mask\\_kouka\\_20201215.pdf](https://corona.go.jp/proposal/pdf/mask_kouka_20201215.pdf)

- ・マスク着用に関する啓発ビデオ（つけ方）

[https://www.youtube.com/watch?v=26MDHomQU#Y&feature=emb\\_logo](https://www.youtube.com/watch?v=26MDHomQU#Y&feature=emb_logo)

- ・学校の教室における窓開け換気効率の評価

<https://www.r-ccs.riken.jp/jp/fugaku/corona/projects/tsubokura.html>

- ・新型コロナウイルス“差別・偏見をなくそう”プロジェクト

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/coronavirus/mext\\_00122.html#project](https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00122.html#project)

- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

- ・社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防 ガイドライン スポーツ庁

[https://www.mext.go.jp/sports/content/20200514spt\\_sseisaku01\\_000007106\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/sports/content/20200514spt_sseisaku01_000007106_1.pdf)

- ・スポーツイベントの再開に向けた感染予防 ガイドライン スポーツ庁

<https://www.japansports.or.jp/Portal/0/jspo/guideline2.pdf>

- ・COVID 19 とダイビング活動 DAN JAPAN

[https://www.danjapan.gr.jp/wp-content/uploads/2020/05/COVID-19とダイビング活動\(日本語版\).pdf](https://www.danjapan.gr.jp/wp-content/uploads/2020/05/COVID-19とダイビング活動(日本語版).pdf)

- ・新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた市民による救急蘇生法について（指針）（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000632828.pdf>

